

東京国際工科専門職大学 工科学部 情報工学科 IoTシステムコース カリキュラム一覧

カリキュラムピックアップ

[デザインエンジニアリング概論]

“Designer in Society”の核となる、デザインエンジニアリングの概念およびその方法論を学びます。実際の製品の分解作業を通じて、その機能や内部構造をハードウェアとソフトウェア両面から調査し、製品に求められる要素を分析します。デザインは製品だけでなくサービスも対象とし、製品やサービスの背後に存在する代表的な技術と設計のプロセスを理解することで、実際の制作に活かすデザインエンジニアリングの方法論を身につけます。

[ソリューション開発Ⅰ・Ⅱ]

協力企業・団体から提供される実践的な課題をもとに、チームでソリューション(解決策)を考案し、1つのシステムを開発します。企画・開発したアイデアやプロトタイプに対して、企業から実際にフィードバックを受け、実社会で求められる問題解決能力を養います。ニーズに対してICTをどう活用するか、専門職人材として付加価値となる思考力を身につけます。

[IoTシステム開発Ⅰ・Ⅱ]

まず「IoTシステム開発Ⅰ」では、コース最初の実習授業としてひと通りのシステムを組み上げるため、以降の授業で学ぶ技術の効率的な理解にもつながります。次に「IoTシステム開発Ⅱ」では「Ⅰ」の経験に基づいて、より大きなIoTシステムを開発します。システム機能の目標設定とその検証、開発を効率化できる様々な開発ツールの選定など、より高度な開発の方法論を修得します。

[サーバ・ネットワーク]

演習を通してシステム特性や目的に応じたサーバ・ネットワーク環境を、主体的に設計・構築・運用できる技術を身につけます。まず、Linuxの基礎的な操作方法や、プログラミング言語を学びます。そしてネットワークアーキテクチャの設計を学び、システムの予想される性能の評価技術を学びます。これらを通して、個人でサーバを構築、管理できるスキルを修得します。

■ は必修科目、■ は選択必修科目

カリキュラム		1 年		2 年		3 年		4 年	
基礎科目	講義・演習	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
		英語コミュニケーションⅠa	英語コミュニケーションⅠb	英語コミュニケーションⅡa	英語コミュニケーションⅡb	英語コミュニケーションⅢa	英語コミュニケーションⅢb	英語コミュニケーションⅣ	
		比較文化論	コミュニケーションツール			社会と倫理			
職業専門科目	実習	感性をはかる	コミュニケーションと記号論						
				臨地実務実習Ⅰ		臨地実務実習Ⅱ		臨地実務実習Ⅲ	
							ソリューション開発Ⅰ	ソリューション開発Ⅱ	
	AIコース			人工知能システム開発Ⅰ	メディア情報処理実習	人工知能システム開発Ⅱ	人工知能応用		
	IoTコース			IoTシステム開発Ⅰ		IoTシステム開発Ⅱ	IoTサービスデザイン		
	ロボットコース			組込みシステム制御実習		自動制御機械開発実習	産業用ロボット実習		
	講義・演習	情報工学概論	情報数学	確率統計論		技術英語			
		デザインエンジニアリング概論	線形代数	プログラミング概論		ソフトウェアシステム開発			
		C言語基礎	解析学	データベース基礎と応用		情報セキュリティ応用			
		コンピュータシステム	組込みC、C++言語						
	AIコース	エレクトロニクス工学	回路・プリント基板設計						
			Pythonプログラミング	人工知能基礎	機械学習	深層学習			
				自然言語処理		画像・音声認識			
	IoTコース			人工知能数学		データ解析			
			Pythonプログラミング	制御工学基礎	デバイス・ネットワーク	サーバ・ネットワーク			
展開科目	実習			センサ・アクチュエータ	IoTデバイスプログラミングⅠ	IoTデバイスプログラミングⅢ			
					IoTデバイスプログラミングⅡ	データ解析			
			力学	制御工学基礎	材料力学・材料工学	ロボット機構			
	講義・演習			センサ・アクチュエータ	制御工学応用	ロボット制御			
					機械設計				
				地域共創デザイン実習					
	演習	企画・発想法	プロジェクトマネジメント		チームワークとリーダーシップ	知的財産権論	グローバル市場化戦略	持続可能な社会	
						企業経営論		ベンチャー起業経営	
	総合科目								
									卒業研究制作

※カリキュラムは一部変更となる場合があります。